



警戒レベルをチェック

災害対策基本法の改正（令和3年5月20日施行）により『避難情報に関するガイドライン』が公表されました。災害時は防災ラジオや防災メール、ホームページなどで、常に新しい情報の把握に努めてください。

改正前

改正後

	警戒レベル	行動を促す情報	取るべき行動
災害発生情報 (発生確認時に発令)	5	緊急安全確保 きんきゆう あんぜん かくほ	すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。ただちに安全を確保してください。
避難指示(緊急) ・避難勧告	4	避難指示 ひなん じし	警戒レベル4で“危険な場所”から全員避難しましょう。 ※避難勧告は廃止
避難準備・高齢者等避難開始	3	高齢者等避難 こうれいしゃとう ひなん	避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人などは、警戒レベル3で“危険な場所”から避難しましょう。
大雨・洪水・高潮 注意報	2	大雨・洪水・高潮 注意報(気象庁発令)	避難行動を確認する。
早期注意情報	1	早期注意情報 (気象庁発令)	災害への心構えを高める。



避難のポイントをチェック

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害時には「危険な場所にいる人は避難する」ことが原則です。「自らの命は自ら守る」意識をもち、適切な避難行動をとりましょう。

- 危険を感じたら早めの避難が重要です。しかし、安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、体育館・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- マスク・消毒液・体温計・日用品（着替え、食料）などはできるだけ持って避難してください。

- 災害の状況によっては避難所が変更・増設される可能性があるため、「防災メール」「防災ラジオ」「市ホームページ」などで最新の情報を確認ください。

市防災メール
申込用 QR コード→



- 豪雨時前後は河川や水路の周辺は危険です。様子見などで近づかないでください。

令和3年版 大雨前の防災チェック

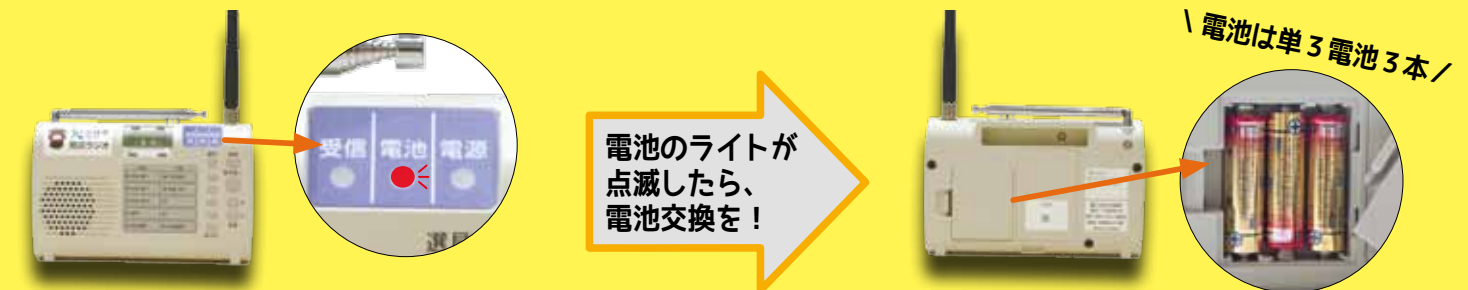
大雨や台風の時期となりました。災害に備えて、身の回りの確認をお願いします。また、災害の警戒レベルが改正されましたので、あわせて確認ください。
●問=危機管理課 Tel.23-1175

防災ラジオをチェック



防災士 園田 円

各世帯に配付している防災ラジオは、災害時に警報や避難所開設などの情報を発信しています。停電のときは電池で動きますので、事前に電池の状態を確認ください。※防災ラジオは貸し出し品です。必要なくなった人（市外転出や施設入所など）は、危機管理課まで返却をお願いします。



防災マップをチェック



防災専門員 迫田 雅昭

自宅周辺や避難所までの経路の危険箇所（土石流警戒区域や急傾斜地警戒区域など）を事前に確認しましょう。自宅が危険箇所に該当する人は、早めの避難を検討してください。危険箇所の範囲外に住んでいる人も、自宅周辺の状況に注意をはらい、少しでも異変を感じた場合は、すみやかに避難ください。



最新の平成31年3月版は、危機管理課で配布中です。また、市公式ホームページでも確認できます



冊子内には非常時の持ち出し品例のリストも記載。必要なものをチェックし災害に備えてください

市公式ホームページ防災
マップページ QR コード→

